

中国の勢いは止まるところ知らずの感があります。弊社も中国経済の高まりで日本の空洞化に悩まされている感がありますが、あくまでも物づくりの日本を応援しつつ、中国と如何に付合うかが問われるところです。「物づくりを忘れた日本、どこへ行く」という標語が思い出されます。

北京オリンピック開催後、韓国と同じ道をたどり人件費等、コスト競争に悪影響、元引き上げで世界の生産拠点、中国にも試練が来るかと思いきや、13億とも15億とも言われる人口では次々と低コストの人々が動くとの中国人の見解ですが皆さんの将来の中国展望は如何ですか。

第12回理事会

開催日時	平成16年6月1日(火) 11:50~
開催場所	三条ロイヤルホテル
出席者	山本 斎藤(正) 西山 羽賀 大橋 山崎 梨木 小林(繁) 山中 笹原 石川(勝) 淵岡 本間(建) 小林(満) 出席者14/14(委任状1)
協議事項	1. 継続審議となっていた案件 承認 青空福祉会に協力する(金額は会長一任) 三条RAC・須頃公園づくりは支援しない 米山梅吉記念館募金運動今年度はしない 2. 社会奉仕事業に関するBOX会計処理の件 承認 6月中に表彰学校を選定し支出金額を決定する 3. 緑の羽根 19,700円送金 承認

次年度理事会

開催日時	平成16年6月1日(火) 13:30~
開催場所	三条ロイヤルホテル
出席者	斎藤(正) 小林(満) 淵岡 木宮 石川(友) 佐藤(義) 佐藤(文) 今村 大野 阿部 佐藤(啓) 佐藤(弘) 早川 山本 出席者14/14(委任状3)
協議事項	1. 次年度理事会開催期日の件 承認 毎月第1例会前11:30~12:30 2. 次年度会費の件 承認 前年度と同額 3. 委員会組織変更の件 承認 SAA阿部勝子会員・親睦活動副委員長星野義男会員 4. 会長幹事慰労会の件 承認 6月29日(火) 18:30~例会 19:00~慰労会

6月8日例会:卓話「心、芸、道」 笹原プログラム委員長

6月15日例会:クラブフォーラム(次年度)

6月22日例会:今年度を振り返って

6月29日例会:会長幹事慰労会 18:30~ 於三条ロイヤルホテル



Lend a Hand

会長/山本 賢
幹事/西山 斉
SAA/小林 繁男

三条北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2004. 6. 1
累計 No 852
当年 No 45

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原 信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行事: 家庭会合報告会 斎藤会長 小林幹事 社会奉仕早川委員長

出席: 本日の出席 60名中 44名

先々週の出席率 60名中 51名 85.0%(前年同期93.33%)

先週のメイクアップ: 5月31日 次年度社会奉仕委員会

(敬称略) 斎藤 正、小林 満、早川龍雄、齊藤興一

大橋政雄、神田敬宏、米山キクエ

ビジター: 三条南RCより 荏澤喜一郎さん

会長挨拶: 山本 賢会長



今日は去る5月23日~26日に行なわれた国際ロータリー2004年国際大会に参加して、印象に残っている事を話させていただきます。

国際大会は年に1度行なわれ、日本での開催は26年ぶり3回目になり、国内ロータリアンにとっては日頃遠い存在であるRI会長をはじめ、世界のガバナーやロータリアンに出会える大変貴重な大会です。今大会は三条市の人口の半分以上の4万7千人が参加し、多くのセレモニーや催しが行なわれ、心が揺さぶられる思いがしました。この歴史的な大会に参加で

き、世界各国のロータリアンと接する事ができ、非常に感激いたしました。

私達は主に開会式に参加してまいりました。オープニングでは、金剛流の能が披露され、お茶の心である『和・敬・清・寂』の感動も冷めないうちに開会宣言及び祈りが行なわれ、続いて太田大阪府知事の挨拶がありました。「大阪は食の文化が集まっています。くいだおれの関西によこそ、」というような英語でのとてもわかりやすい言葉での挨拶も心に響きました。続いて大会委員長の千玄室さんの挨拶があり、一期一会のお誘いというテーマで、「今大会は登録数が最大規模ですので、日本の文化の発祥の地、関西で世界各国、また日本全国のロータリアンが交流を深め、楽しんでいただきたい。」という話にはとても共感いたしました。

その後フラッグセレモニーがあり、世界各国の国旗が音楽に合わせて、行進し掲揚され、自国の旗

が掲揚されると大喝采が起こり、特に日本、アメリカ、韓国、台湾の時が一段と大きく響きました。
日本の国旗は車イスの男の子が持っており、その介助をしていた人はなんと私にとってとても懐かしい歌手松島とも子さん（恵比寿ロータリークラブ会長エレクト）でした。

次に開催国である日本国歌の斉唱、R I 会長ジョナサンB. マジアベ氏の自国であるナイジェリア国歌の斉唱と続いた訳です。

そして、私達は神戸へと移動し、六甲の高台にあるフランス料理のレストランで三条市内ロータリアン一同とそのご家族と会食を共に神戸港の夜景を一望しながら和やかなひと時を過しました。そこにはかつての震災の跡を感じさせない程の復興の力強さがあり、花火も打ち上げられるなど非常に感動深いものでした。

日本国内では拉致問題、また世界ではイラク戦争、テロや襲撃事件などで混乱している中、夢のような3日間を送り、ギャップを感じながらも平和な日本で暮らせていることは幸せなことだ痛感いたしました。

最後に国際大会を大成功させた実行委員の皆様にご感謝を申し上げます。おそらく一生に一度しか味わうことのできない価値ある大会を体験し、今後のロータリー活動への良き礎となったと確信いたします。

幹 事 報 告： 西山幹事

- ・第四分区藤田AGより 第4回会長幹事会のご案内
日時 平成16年6月12日（土）17：00～
会場 末廣館
- ・国際ロータリー日本事務局より 6月1日よりロータリーレートが変更になります
1ドル112円（現行106円）

委員会報告： 次年度社会奉仕委員会

7月10日（土）恒例の五十嵐川クリーンがあります。参加者はメイクアップ扱いとなります。
出欠表を回しますのご記入下さい。

ニコニコボックス：	1日現在累計	1,034,000円
-----------	--------	------------

韭澤喜一郎君 （三条南RC）95回ロータリー国際大会2004年オンツ－大阪に貴クラブ、三条クラブの皆さんと合同で参加、楽しい3日間を過す事が出来ました。感謝申し上げます。

本間建雄美君 先月22日、一人娘を嫁がせいまだに複雑な思いです。

落合益夫君 国際ロータリー2004国際大会で感動ノ

斉藤興一君 長く休ませて頂きました。これからは、がんばります。

石川勝行君 ひさしぶりの北RCです。

堀川正幸君 都合により早退します。

小林幹扶君 BOXに協力。

少々ダウンしてしまいました。

家庭会合とはいろいろな家庭があって、その中で我が家（私）みたいな失敗談の家庭があっても良いのではと自分で自分を慰めています。

でも今回の家庭会合を終わってみて、6年前の夏期交換学生のリアド君を預かった時と同じ達成感を私自身勝手に味あわせて頂きました。ありがとうございました。

会 員 の 声： 中国へ旅をして 刈岡 茂

私は毎年1、2回中国の広州市で開催されます広州交易会に情報収集をかねて関連業界で販売に結び付けられそうな商品探しに出かけています。成田から香港経由でベトナム、マカオに近い東莞市（トングァン・人口150万・半導体、カメラメーカー多数進出）というところに宿を取り、片道90分の道のりを、地元のタクシーと3日間契約し広州の展示会場まで足を運びます。泊まるホテルは3つ星（日本のビジネスホテル）で1泊200元（1元13円）です。外からかける部屋の鍵は無く各フロアに17から20歳の女性の管理人が2、3人いて24時間体制で留守番をしています。さすがに夜は不安です。中からは簡単な鍵が掛けられるようになっています。タクシーで90分、400元（約5000円）で契約。その代わり次の仕事に入りたいのか、高速道路を旧年式VWジェッタで130キロの猛スピードで走るの足につい力が入ります。「まだ、死にたくないからゆっくり走ってもらいたい」旨、注意するのですが運転手はニコニコするばかりで伝わっているのか不安な往復です。中国に出かける際は皆さん大口の保険金を掛けて行ってください。

展示会で広い会場を歩き回った後には夜の食事が待ってます。

中国では、このような時、関係者一同が円卓を囲みます。通訳をお願いしている取引先の社長と奥さん、部長、課長、係長、その下請け会社の社長と奥、専務、工場長、職長そしてタクシーの運転手。大声で会話が始まりチンプンカンプンですが結構楽しくカンペー（乾杯）、カンペーが続きます。名指しで「〇〇さんカンペー」ですからそのお返しで又、カンペー。最初の頃、飲んでいるうちにこんなに大勢で飲んでると財布も気になります。酔いが覚めそうになりますが、会計してみると15人20人で大いに飲んで食べても12,000円で又びっくり。食べ残すのも豊かさ表現のようです。

展示会場は丸1日歩いて10%程しか商談、交渉が出来ないくらいです。十分な下調べを行っても思いうような交渉が出来ません。出展者の中国人のみしか展示会場には入れず、通訳にはわが社の社員扱いで入場可能となります。会場入り口前では多くの中国人が一日50元（約700円）で通訳請負PRしていました。3週間の会期中55万人が入場し、米国・欧州が50%、東南アジア20%、その他30%との事です。

成約率こそ大きい数字が公表されますが、今年度は成約に結びつくまでに随分と時間が掛かる様になったとの事。とにかく、どの会社と付合うべきか悩むくらいに多くの分野・商品で同業社が数多出展していますから、最後はお互いの第一印象が決めてになる場合もあるように小生は思う次第です。この交易会会場は年2回のこの展示会のための建物の事でしたが、この会場も廃止し、地下鉄で市内から30分くらいの広々とした郊外に新会場建設され、延べ面積で東京ドーム10個分はあろうと思われる建物が完成してすでに利用されていました。